

問 スポーツ振興計画の策定で、競技スポーツと最近のレクリエーションスポーツがあるが、そういったものは含まれているのか。健康ふっさ21との関係はどうか。



▲消防ポンプ車（出初式にて）

答 振興計画の策定では、競技スポーツとレクリエーションスポーツをひとくくりとしてスポーツと捉えている。健康ふっさ21との関わりをより明確にするため、スポーツ振興課としてできる計画を具体的にしていく。

◎平成22年度福生市一般会計補正予算（第3号）
（歳入歳出予算のうち総務文教委員会所管分）
問 小学校・中学校に対する図書購入費はどのような計画なのか。消防ポンプ自動車や4トン車から2トン車への買い換えの理由やこの後、分団ではどうするのか。

答 23年度予算に学校図書館用の図書費を計上しているが、今回の住民生活に光をそぐ交付金の充当事業ということで各校10万円ずつそれにプラスした。各学校で子どもの意見等も集めながら計画を立て購入する。また、消防ポンプ自動車の買い換えの理由は、旧型車両は排気ガス規制があり、初年度登録以降15年が経過した後の車検は通らないことになっている。4分団のポンプ車はそれに該当する。平成19年に中型免許制度が創設されたことも影響しており、2トン車への買い換えが必要となった。5年間で順次買い換えをしていく。

議会運営委員会

定例会の会期や本会議の議事日程、一般質問、議案、市民等から提出された陳情の取り扱い等の協議及び議会だよりの編集を行う議会運営委員会が閉会中も含め7回開催されました。



「議会キッズページを公開しました」

「市民に開かれたわかりやすい議会」を一層推進するため、積極的に議会情報をお届けしていきたいと考えております。その一環として、議会キッズページを2月1日より公開しました。

市議会クイズ等もあり、市議会の内容をわかりやすく説明していますので、お子様と一緒にご覧ください。

◆アクセス方法

福生市公式ホームページ（http://www.city.fussa.tokyo.jp/）にアクセスして「福生市議会」→「福生市議会キッズページ」の順にクリックしてください。



議会の動き

CO2削減特別委員会は、平成21年5月に設置され、地球温暖化対策に伴うCO2削減を目的として、調査・研究を行ってきました。

調査内容としては、福生市のCO2排出量の現状分析、いままで市が取り組んできた事業の確認等を行い、どのような部門でCO2削減が望めるか意見交換や検討をし、また、CO2削減に取り組んでいる市内の事業所や先進市への視察も行い、参考とさせていただきます。

その結果、福生市で取り組むものや市民・事業者と協働で取り組むものの提言書を盛り込んだCO2削減特別委員会報告書を議会に提出しました。

第2次議会改革検討協議会は、平成19年から4年間にわたり検討してきましたが、このほど検討報告書がまとめられ提出されました。

報告書の内容は、第1次の議会改革検討協議会で検討した結果に対して実施等に向け、議会資料等のペーパーレス化など、一つ一つ具体的な検証を行いました。

また、それ以外にも、新たな検討課題が出され、「議場等へのパソコン持ち込みについて」、「政務調査費のより詳細な用途基準の設定」等の検討がされました。

5月から新たな議会構成に変わることから、市民の皆さまの立場に立った開かれた議会を目指し、引き続き次の議会へも継承されるよう要望しております。

CO2削減特別委員会

3月22日に委員会が開催されました。

◎CO2削減特別委員会報告書（案）について

地球温暖化の問題は、CO2が最大の原因と考えられ、福生市では2005年比で2030年50%削減という高い目標を設定し、現在取り組んでいるが、特別委員会としても調査・研究を行いました。福生市CO2排出量の分野別排出量の現状分析において、家庭・業務の民生部門の削減が課題となりました。今後市・市民・事業者が協働で取り組む必要がある具体的な施策を「提言事項」・「それぞれの考えられる施策」として提言書にまとめ、CO2削減特別委員会報告書としました。

(1) CO2削減特別委員会の調査目的
(2) CO2削減取り組みの背景
(3) 調査の経過と内容
①特別委員会の審査経過について
②行政視察について
③CO2削減特別委員会研修会

横田基地対策特別委員会

3月22日に委員会が開催され、5件の議題について協議を行いました。◎平成23年度防衛補助事業等の実施予定について

第8条関係では、市道幹線II-18号線外1改良事業など3事業について報告があり、事業費は、合計で1億297万5千円、補助額は7011万円、8千円。9条交付金関係では、牛浜駅自由通路整備事業で、事業費は、3億3306万4千円、交付額は、2億7千万円。再編交付金関係は、2億766万8千円である。

◎平成23年度基地関係国予算について
福生市の交付額は、毎年増額となっており、基地対策特別委員会などの力添えと日々の要請活動が功を奏している。22年度交付額は、基地交付金が14億5729万3千円、9条交付金は2億8693万2千円となっている。



▲航空自衛隊府中基地を視察（H23.2.10）

◎航空自衛隊航空総隊司令部の移駐について
航空総隊司令部等の移転は、3月末から移転が開始され、平成24年度末までに約800名が移転し、完了する予定とのこと。

◎横田基地に関する訓練・事故等について
緊急管理演習、運用即応演習、米軍人による交通事故の3件について報告があった。

◎節電対策として委員会
は外光の多く入る会議室に場所を移動して開催。会派控室も消灯して勤務するなど工夫して、まずは身近でできることから実践しています。

◎今後市民の皆様と共に
スピード感をもって取り組んでまいります。

特別委員会活動から

編集後記

はじめに東日本大震災により、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様、そのご家族の方々に對しまして心よりお見舞い申し上げます。

◆大地震当日は23年度予算審査特別委員会の最終日。この重大さから委員長長の提案に全委員賛成して、残っていた質疑は文書にして後日、答弁書を提出することにして採決をして閉会。全議員が少しでも早く、皆様のもとに馳せ参じようとの思いでありました。

◆常任委員会など機会のあるたびに市の救援体制や計画停電の取り組みを確認、提案をいたしました。市内にも被災者の関係者の方が多くおられます。

市議会としても被災者の方に寄り添う思いで救援・復興支援に全力で取り組んでまいります。

◆節電対策として委員会は外光の多く入る会議室に場所を移動して開催。会派控室も消灯して勤務するなど工夫して、まずは身近でできることから実践しています。今後市民の皆様と共にスピード感をもって取り組んでまいります。